

1 商品等の内容

金融商品の名称・種類	丸三ファンドラップサービス（円建ファンドラップ）・投資一任契約
組成会社（運用会社）	丸三証券株式会社
販売会社	丸三証券株式会社（以下、「当社」）
金融商品の目的・機能	丸三ファンドラップサービスでは、お客様と当社が投資一任契約を締結し、当社がお客様からお伺いしたご意向・資産状況・投資期間・投資経験・投資目的・許容できるリスク水準等を考慮して、運用目的（ゴール）の設定をサポートし、その運用目的（ゴール）を達成するために最適と判断した運用コースをご提案します。お客様は、運用目的（ゴール）ごとに4つの運用コースから1つを選択し、当社は、お客様が選択した運用コースの基本資産配分比率を基準とし、投資一任運用を行います。
当社が想定する購入層	中長期での資産形成を目的とし、元本割れリスクを許容いただける方。 特に、次のような方にお勧めしています。 ●まとまった資金での運用を検討しているが、どのような運用方法が適しているのかお悩みの方。 ●忙しく、資産運用に時間を取れない方。 ●ご自身で運用の管理を行うことが不安な方。 お客様のご意向やリスク許容度等に応じて、米国株式：世界債券がそれぞれ2：8、4：6、6：4、8：2である4つの運用コースをご用意しております。
パッケージ化の有無	- 丸三ファンドラップサービスは、主に米国株式へ投資するファンド、世界の幅広い種類の公社債等へ投資するファンドをパッケージ化した丸三ファンドラップサービス専用の組入投資信託で運用を行います。組入投資信託は、丸三ファンドラップサービスを通してのみ購入することができます。 - 組入投資信託の実質的な投資先は、投資信託説明書（交付目論見書）等に記載しており、これらに類似する商品や、これらを主な投資対象とする商品を、お客様ご自身でお買付いただくことも可能です。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフの適用はありません。

質問例

- ① あなたの会社が提供する商品のうち、このサービスが、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② このサービスを申込みした場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ このサービスが複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。
- ④ 投資一任契約とは何か。投資信託を購入するのとどう違うのか。

2 リスクと運用実績（本サービスは元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	- 丸三ファンドラップサービスは、投資一任契約に基づき投資信託証券を対象とした運用を行うサービスとなります。 - 丸三ファンドラップサービスの投資対象である組入投資信託は、実質的に米国株式および世界の幅広い種類の公社債等へ投資を行うため、これらの価格変動の影響を受け基準価額も大きく変動します。これに伴い、運用資産の時価評価額も大きく変動するため、投資元本を割り込むことがあります。したがって、丸三ファンドラップサービスは元本が保証されているものではありません。また、丸三ファンドラップサービスの運用資産に生じた利益および損失は全てお客様に帰属します。 ※ 詳細は、丸三ファンドラップサービス契約締結前交付書面「Ⅲ．リスクについて」をご確認ください。 - 組入投資信託の基準価額を変動させる主なリスクとして、以下のものがあげられます。 ①価格変動リスク、②為替変動リスク、③信用リスク、④流動性リスク、⑤カントリー・リスク、⑥低格付債券への投資リスク ※ 詳細は、組入投資信託の投資信託説明書（交付目論見書）「投資リスク」をご確認ください。
--------------	--

過去1年間および5年間の収益	債券主体	債券過半	株式過半	株式主体
1年間	当サービスは、2025年7月1日より開始しており、過去実績は存在しません。			
5年間				

質問例

- ⑤ 上記リスクについて、私が理解できるように説明して欲しい。
- ⑥ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明して欲しい。

3 費用（本サービスの保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用（販売手数料など）	購入時手数料はありません。
継続的に支払う費用（信託報酬など）	- お客様にご負担いただく費用は、主に投資一任報酬と運用管理費用（信託報酬）です。 - 投資一任報酬は年率 税込1.10%（税抜1.00%）となります。投資一任報酬は、原則として四半期（1月～3月、4月～6月、7月～9月、10月～12月）ごとに計算し、お支払いいただきます。 ※ 詳細は、丸三ファンドラップサービス契約締結前交付書面「Ⅱ．手数料など諸費用について」をご確認ください。 - 運用管理費用（信託報酬）は、組入投資信託の日々の基準価額に反映され、年率 税込0.3762%～0.7722%を間接的にご負担いただきます（各組入投資信託の信託報酬率については、次頁の表をご確認ください。）。また、その他費用は運用状況により変動するため、事前に上限額を示すことができません。 ※ 詳細は、組入投資信託の投資信託説明書（交付目論見書）「手続・手数料等」をご確認ください。
運用成果に応じた費用（成功報酬など）	成功報酬はいただきません。

■ 信託報酬詳細 年率 ※上段は税込、下段は税抜で記載しております。

	信託報酬(税込) (税抜)	委託会社(税込) (税抜)	販売会社(税込) (税抜)	受託会社(税込) (税抜)
ラップ向け2資産 アロケーションファンドⅠ (米国株式・世界債券)	0.7722% (0.702%)	0.7491% (0.681%)	0.0011% (0.001%)	0.022% (0.02%)
ラップ向け2資産 アロケーションファンドⅡ (米国株式・世界債券)	0.6402% (0.582%)	0.6171% (0.561%)		
ラップ向け2資産 アロケーションファンドⅢ (米国株式・世界債券)	0.5082% (0.462%)	0.4851% (0.441%)		
ラップ向け2資産 アロケーションファンドⅣ (米国株式・世界債券)	0.3762% (0.342%)	0.3531% (0.321%)		

- 質問例
- ⑦ 私がこのサービスに1,000万円申込みしたら、それぞれのコストが実際にいくらかかるか教えてほしい。
 - ⑧ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

4 換金・解約の条件（本サービスを換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

- 解約手数料等はありません。
- 換金、解約の際に、お支払い済みの投資一任報酬は返金いたしませんのでご注意ください。
- 解約は、運用開始日の3か月後から可能になります。
- 換金した金額は、申込日から起算して原則13営業日目にお取引店の口座へお振替します。相続や海外居住となった場合等には、解約となり換金されます。
- 組入投資信託の信託期間は、2035年4月20日です。但し、信託期間を延長する場合や繰上償還する場合があります。
- 投資信託の海外休業日、取引所の取引停止時などにより、換金できない場合があります。

※ 詳細は丸三ファンドラップサービス投資一任契約約款第12条、第15条および投資信託説明書（交付目論見書）「手続・手数料等」をご確認ください。

- 質問例
- ⑨ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

5 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- 当社は、運用子会社を持たないため、自社系列の運用会社の商品を優先的に提案することはありません。
- 当社の営業職員に対する業績評価上、本サービスの販売が他の商品の販売より高く評価されることはありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、当社「利益相反管理方針の概要」をご確認ください。
https://www.marusan-sec.co.jp/kitei/hosin_gaiyo/

- 質問例
- ⑩ あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

6 租税の概要（NISA、iDeCoの対象が否かもご確認ください）

- 投資対象となる組入投資信託の売付に対する課税は、国内株式投資信託の取り扱いと同様です（譲渡益に対して20.315%）。また、投資一任契約における有価証券の譲渡による所得は一般的に譲渡所得、雑所得または事業所得に該当すると考えられ、その場合、投資一任報酬は必要経費として所得から控除できます。
- 公募株式投資信託の期中収益分配金は配当所得、公募債券投資信託の期中収益分配金は利子所得として課税されます。
- 「丸三ファンドラップサービス」は特定口座をご利用いただくことができます。
- 契約終了時に、保有している組入投資信託の時価評価額の合計がご契約金額を上回っていても、譲渡益にかかる源泉徴収税（特定口座（源泉徴収あり）の場合）や未払いの投資一任運用に係る報酬の控除等により、お受取金額がご契約金額を下回る場合があります。
- 丸三ファンドラップサービスはNISA、iDeCoの対象ではありません。

※ 詳細につきましては、税理士等の専門家にお問い合わせください。

7 その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

- 本書面は、丸三ファンドラップサービスの商品性やリスク、運用実績、手数料等の重要な情報を簡潔に記載したものです。
- 丸三ファンドラップサービスのご契約にあたっては、「丸三ファンドラップサービス契約締結前交付書面」、「丸三ファンドラップサービス投資一任契約約款」、「丸三ファンドラップサービス口座約款」、「投資信託説明書（交付目論見書）」、「パンフレット」等を交付いたしますので、内容をよくご確認ください。

8 丸三証券の「お客様本位の業務運営」について

「お客様本位の業務運営への取り組み方針」および「取組状況」の公表について	
■ 当社は1978年に制定した「経営理念」において、「いついかなる場合にもお客様に対して奉仕する心を失うことのないよう誓う」ことを掲げ、質の高いサービスの提供に努めています。 ■ 当社は2017年より、「お客様本位の業務運営への取組方針」を新たに定め、その後も定期的に取り組方針を公表しています。また、取組状況の公表による自己評価や第三者による評価を踏まえ、お客様本位の業務運営の見直し・改善に努めております。 ➤ 当社の「取組方針」および「取組状況」については、右記二次元コードよりご確認ください	
「R & I 顧客本位の金融販売会社評価」においてSSの評価を取得いたしました	
■ 金融商品の販売姿勢について、第三者機関である格付投資情報センター（R&I）から客観的な評価である「SS」評価をいただきました。 ➤ 2025年4月22日公表の評価レポートについては、右記二次元コードよりご確認ください	